



### まなびい掲示板

#### ▶遊びと学びの子どもワークショップ

森と風のがっこうでは、本年度も「遊びと学びの子どもワークショップ」を開催します。自然に触れたり、五感を使って体験できるプログラムが満載です。



森風で自然と触れ合おう

- ① 4月14日 ② 5月12日 ③ 6月9日
- ④ 7月31日 ⑤ 8月26日 ⑥ 9月8日
- ⑦ 10月13日 ⑧ 11月10日 ⑨ 1月19日

※詳しい内容は、毎回発行されるチラシをご覧ください。

#### 国際チャレンジデー2007 対戦相手が決まる!!

住民総参加のスポーツイベント・国際チャレンジデー。本年度の対戦相手が次のとおり決定しました。明るい地域づくりのために、みんなで参加しましょう。

**開催日** 5月30日 (水)

**対戦相手** 鹿児島県屋久町  
長野県喬木村

お問い合わせは、教育委員会事務局まで

## 子ども会活動を盛り上げよう

### 中高生対象「ジュニアリーダー研修会」

町青少年育成ネットワーク(委員長・村木登教育長)主催の子ども会ジュニアリーダー研修会が3月19日と20日、総合センターで行われました。

参加した町内の中高生二十一人は、子ども会活動などで活用できるレクリエーションなどを学ぶとともに、ボランティア活動に対する理解を深めました。研修では、グループに分かれて小学生を対象にした活動プロ

グラムを企画し、実際に葛巻児童クラブ(学童保育)の子どもたちを招いて交流会を開催しました。

元気いっぱいの子どもたちに少し押し入れ気味だった中高生も次第に打ち解け、交流会は大成功。参加した栗村亜由美さん(江刈中三年)は「子どもへの対応に戸惑ったけど、最後には一緒に楽しむことができた」と笑顔で話していました。



劇やダンスなどで小学生を楽しませる中高生リーダー

## ～楽しく学んで心豊かな人生を～



世代間交流・縄ない体験(栗山・辰鼻地区、2月)



高齢者大学(田代・平船地区、昨年9月)

**日時** 4月28日(土)  
午後1時30分

**会場** 葛巻小学校体育館

町生涯学習推進本部(部長・中村哲雄町長)では、今年一年のまなびのスタートとして、「町民まなびい学園総合開講式」を開催します。

この日は、各地区高齢者大学の開講式も併せて行われ、町民まなびい学園の修了認定証の授与(受講ポイントを三十点以上取得された方)のほか、本年度開設される講座や教室などを紹介します。

### 菊池幸見さんが講演

講演は、昨年から県内で話題になっているCD「岩手弁・方言詩の世界」で朗読を担当したIBC岩手放送アナウンサーの

菊池幸見さんをお迎えします。ラジオ番組に寄せられた可愛らしく、楽しく、懐かしく、そして優しい詩(エピソード)を岩手弁で紹介しながら、ふるさと・岩手の魅力について語っていただきます。

どなたでも自由に参加できますので、お誘い合わせのうえ、ご来場ください。

### 学習活動を応援します

「町民まなびい学園」は、子どもから高齢者までのだれもが気軽に参加し、楽しく学習できるシステムです。いつでも、どこでも、興味のある講座や教室を自由に選んで参加できます。

講座・教室の詳しい内容は、五月上旬に全世帯に配布される「生涯学習リーフレット」や、毎月発行の「まなびの森の案内版」をご覧ください。

# まなびの一年がスタート

## 町民まなびい学園総合開講式

### いきいき子育て ① ～言うことを聞かないのは、子どもの自立の始まり～

子どもの複雑な思春期の始まり。親にとってみれば、「こんな子どもではなかった」と戸惑うでしょう。この時期は、子どもの大きな変化の助走とも言えます。

この時期に子どもが言うことを聞かなくなっても、いたずらに動揺したり抑えつけたりする必要はありません。それは子どもの自立や親離れが始

まった証拠です。むやみな干渉やお説教はできるだけ控えて、子どもの力を信じながら、温かく見守りましょう。ただし、腫れ物に触るように接するのではなく、これまで以上に会話などを通じてかかわる努力が欠かせません。



<参考 文部科学省「家庭教育手帳」>

### 俳句便り

昨年度、全国各地の俳句コンテストに入賞した小学生の作品を紹介します。

上越市民俳句大会/選者賞  
ぼうけんをほんとはしたい  
こいのほり  
角地健希(江刈小四年)

湯河原文学賞/優秀賞  
ひみつ基地たくさんあるよ  
秋の山  
中六角彩花(江刈小四年)

梧逸(こいつ)全国俳句大会/秀逸  
おちばやし  
けむりが天までとどくかな  
星野一真(江刈小六年)

三重県「山の一句」/佳作  
にぎやかに山の祭りだ  
紅葉だ  
東館優樹(吉ヶ沢小五年)

三重県「山の一句」/佳作  
枯れ葉落ち  
じゅうたんみたいにかふかだ  
芳田沙紀(吉ヶ沢小六年)